

USB ドライバ

インストールマニュアル

# 目次

## Windows

USB ドライバインストール方法.....	3
インストールされたドライバの確認方法.....	6
正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法.....	7
USBドライバのアンインストール方法.....	8

## Macintosh

USB ドライバ インストール方法.....	10
インストールされたドライバの確認方法.....	12
USBドライバのアンインストール方法.....	12

# USB ドライバインストール方法

## <Windows>

OS やパソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが、同様の操作でインストールできます。

※Macintosh を使用されている場合は、Macintosh の「USB ドライバインストール方法」を御確認ください。

インストールを開始する前に以下の内容についてご確認ください。

- ・ Administrator(管理者)権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- ・ Windows で起動中のアプリケーションを終了してください。

1. USB ドライバをダウンロードし、PC の任意の場所（デスクトップ等）に解凍してください。
2. 解凍したフォルダ内にある「KyoceraPHSDriverInstaller.exe」のアイコンをクリックしてください。



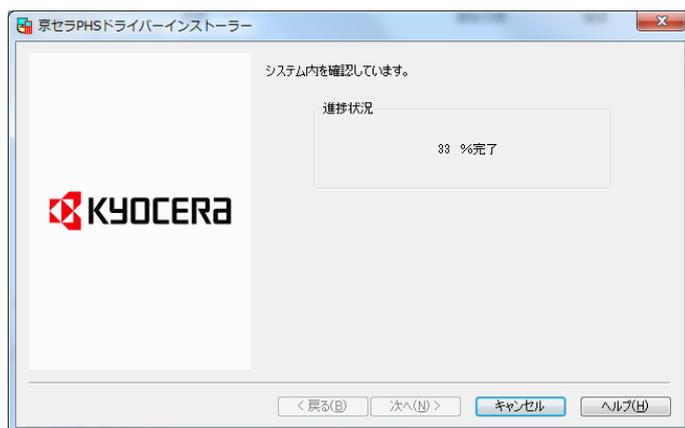
3. セキュリティの警告が表示されましたら「実行」をクリックしてください。  
※ご利用の環境によっては表示されない場合があります。



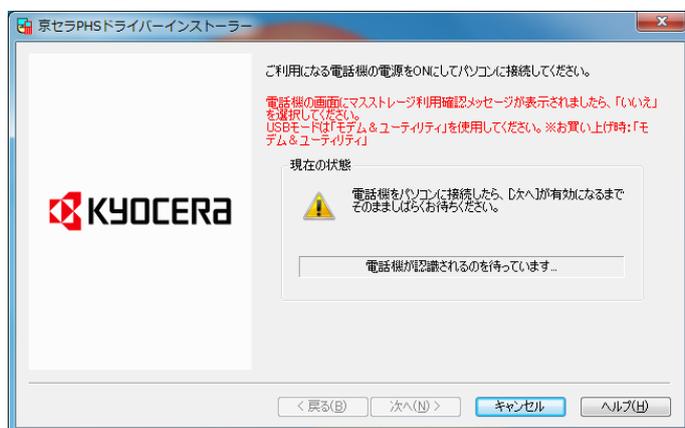
4. 京セラ PHS ドライバーインストーラー画面が表示されましたら [利用規約] をクリックしてください。利用規約が表示されますので内容を確認してから「利用規約に同意する」にチェックし、[ドライバのインストール] をクリックしてください。



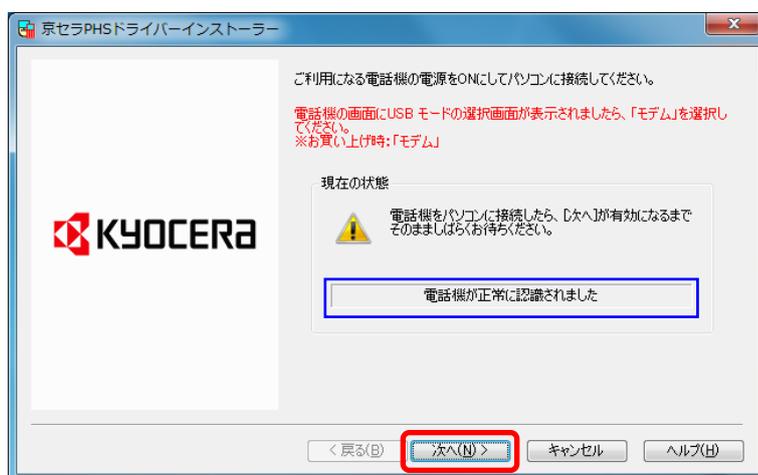
5. システム確認が開始されます。そのまま終了するまでお待ちください。



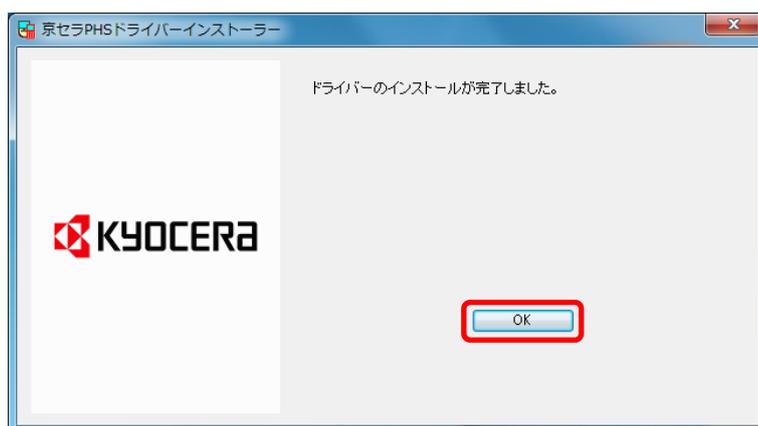
6. 画面が「電話機が認識されるのを待っています。」表示となりましたら、電源を入れた状態のウィルコム電話機とパソコンを USB ケーブルで接続します。  
※電話機の画面に USB モードの選択画面が表示されましたら「モデム」を選択してください。  
※パソコンに接続しても認識されない場合は、USB ケーブルを外して電話機の電源を OFF にし、再度電源を ON にしてから USB ケーブルを接続してください。



7. 「電話機が正常に認識されました」と表示されたら [次へ] をクリックします。



8. インストール完了表示となりましたら [OK] をクリックします。



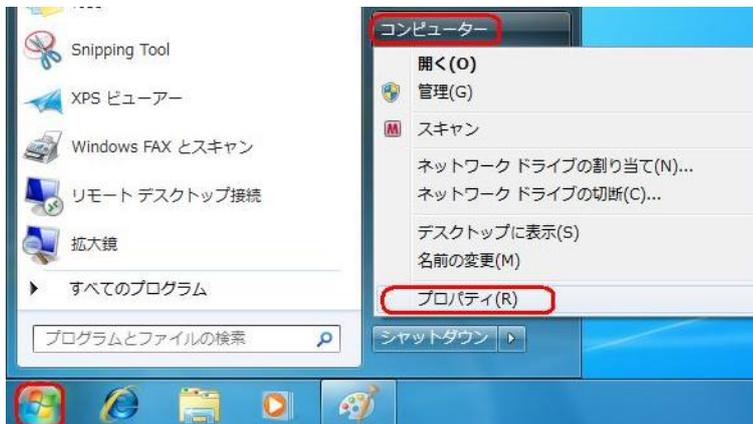
以上でUSBドライバのインストール作業は終了です。

# インストールされたドライバの確認方法

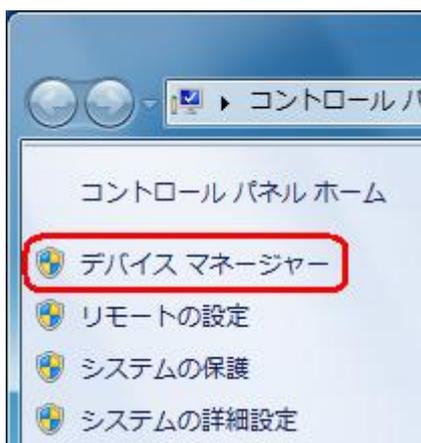
## <Windows>

パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

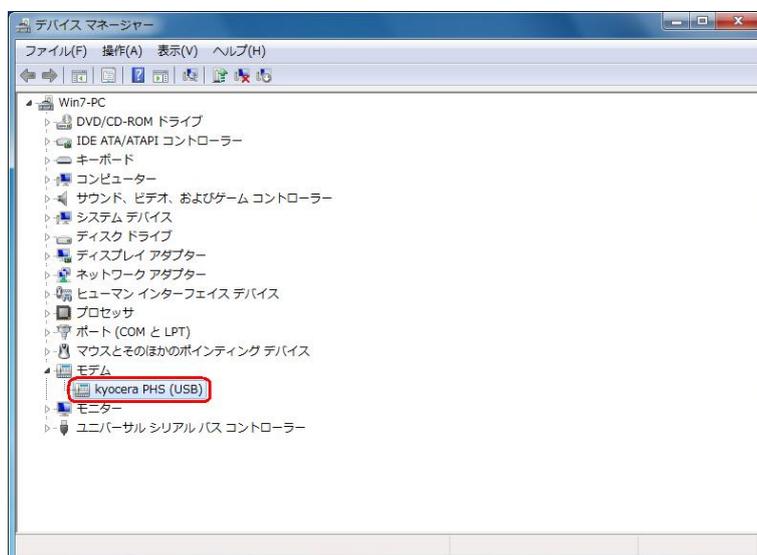
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機とパソコンを USB ケーブルで接続します。  
パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。  
※電話機の画面に USB モードの選択画面が表示されましたら「モデム」を選択してください。
2. スタートをクリックし、コンピューターを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ]をクリックしてください。



3. 画面左のタスクから[デバイス マネージャー]をクリックします。



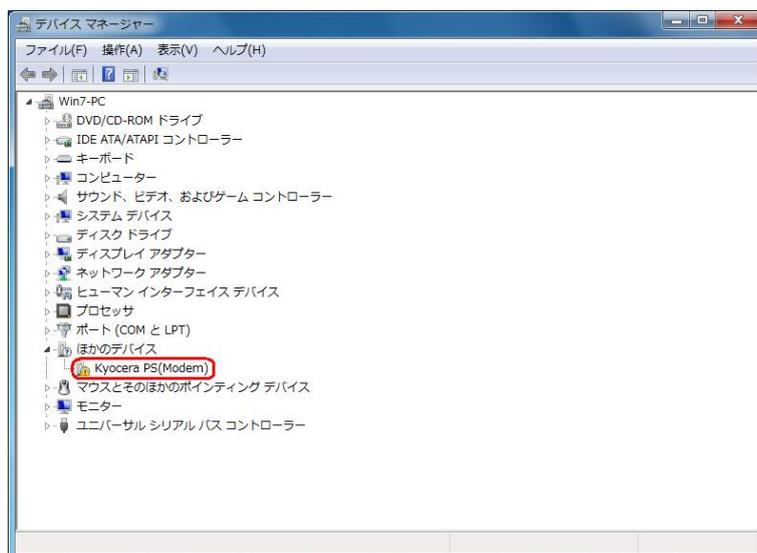
4. 正常にドライバがインストールされていれば、[モデム] の配下に[kyocera PHS (USB)]が追加されます。



## 正常にドライバがインストールされな かった場合の復旧方法

### <Windows>

ドライバのインストールに失敗すると下記のように表示される場合があります。



このような場合は、ドライバのインストール作業が行われていませんので、USB ドライバのインストール方法「手順4」の画面にある [対処方法] をクリックし、対処方法をご確認ください。

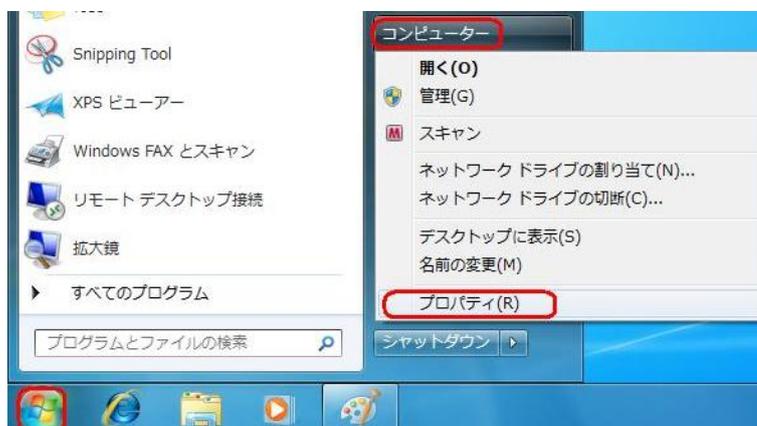


## USB ドライバのアンインストール方法

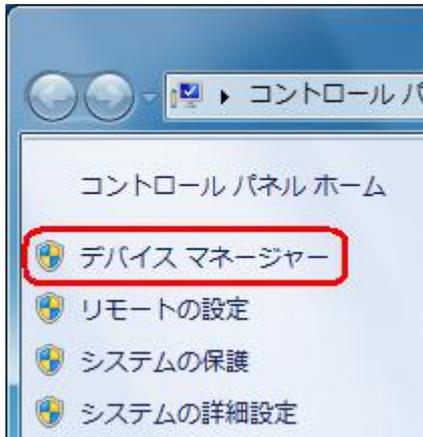
### <Windows>

パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

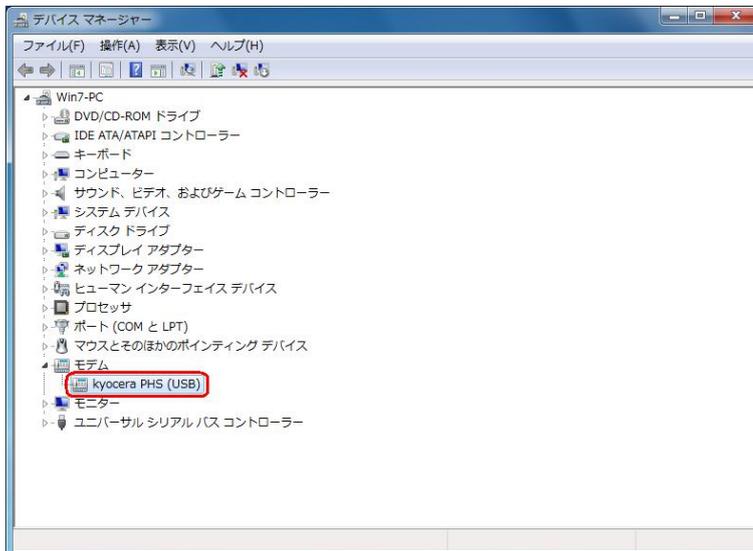
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機とパソコンを USB ケーブルで接続します。  
パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。  
※電話機の画面に USB モードの選択画面が表示されましたら「モデム」を選択してください。
2. スタートをクリックし、コンピューターを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ]をクリックしてください。



3. 画面左のタスクから[デバイス マネージャー]をクリックします。



4. 正常にドライバがインストールされていれば、[モデム] の配下に[kyocera PHS (USB)]が追加されます。



5. [Kyocera PHS (USB)]を右クリックして削除をクリックすると、下記の画面が表示されますので、[このデバイスのドライバ ソフトウェアを削除する]にチェックを入れて[OK]をクリックします。



これで USB ドライバのアンインストールは終了です。

# USB ドライバインストール方法

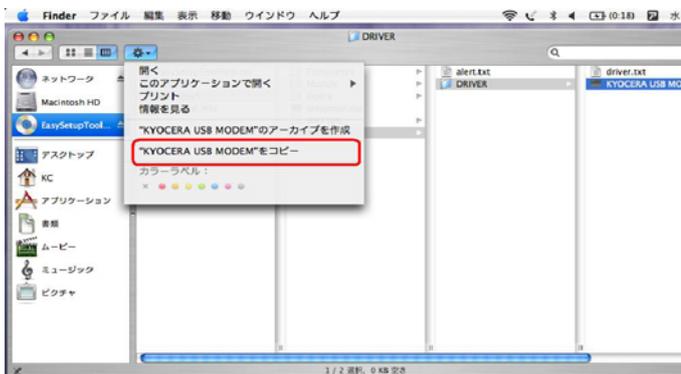
## <Macintosh>

パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。  
USB ドライバは予めダウンロードして PC の任意の場所に解凍してください。

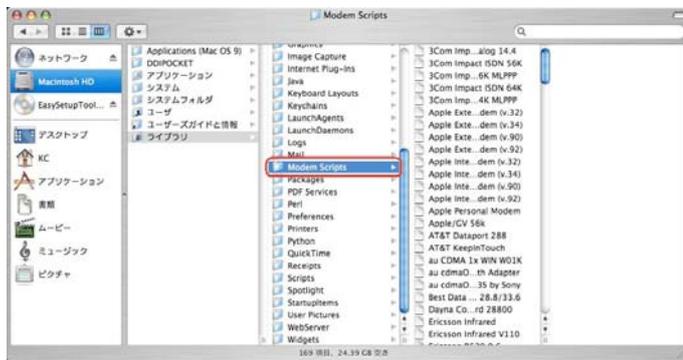
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機とパソコンを USB ケーブルで接続します。  
パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。  
※電話機の画面に USB モードの選択画面が表示されましたら「モデム」を選択してください。
2. [新しいポートが検出されました]という画面が表示されますので、[OK]をクリックしてください。
3. 解凍したフォルダ内の「KYOCERA USB MODEM」を検索します。



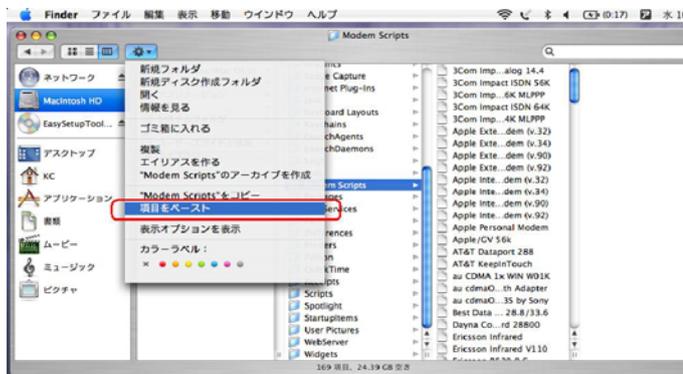
4. 「“KYOCERA USB MODEM” をコピー」をクリックします。



5. 「Macintosh HD」⇒「ライブラリ」⇒「Modem Scripts」と検索します。



6. 「項目をペースト」をクリックします。



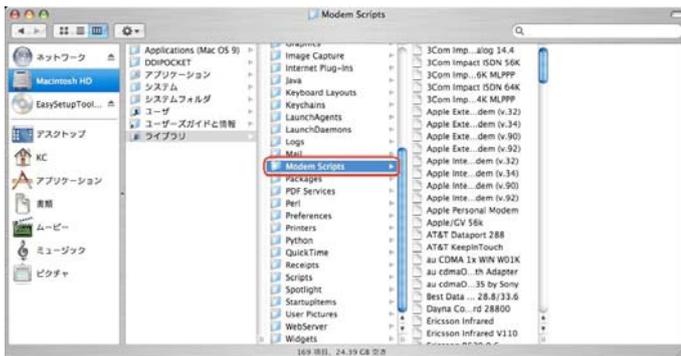
以上で手動 USB ドライバ のインストール作業は終了です。

# インストールされたドライバの確認方法

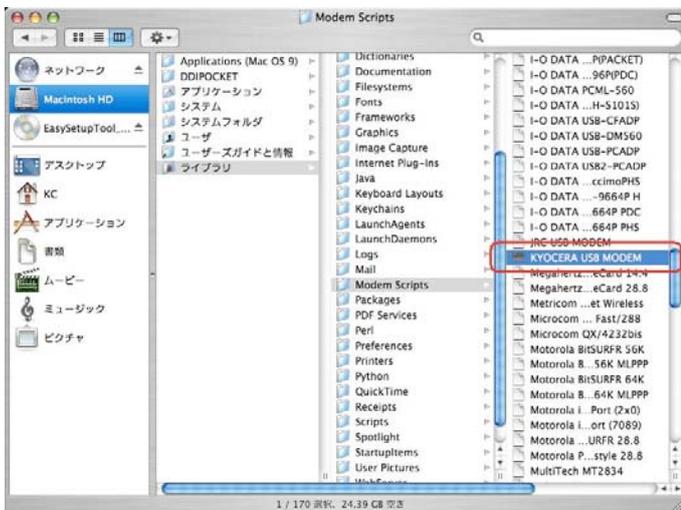
## <Macintosh>

パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

1. 「Macintosh HD」⇒「ライブラリ」⇒「Modem Scripts」と検索します。



2. 以下のように「Modem Script」内に「KYOCERA USB MODEM」が表示されていれば正しくドライバがインストールされています。



表示されていない場合は「手順 1」から再度インストールを行ってください。

# USB ドライバのアンインストール方法

## <Macintosh>

インストールされたドライバの確認方法で表示された「KYOCERA USB MODEM」をゴミ箱に捨ててください。